

ミニレター

あぜみち通信

令和5年11月1日
275号

編集・発行：（一社）愛知県農業会議

◎ 都道府県農業会議会長会議が開催されました

10月12日に東京都内の「主婦会館プラザエフ」において、一般社団法人全国農業会議所主催の都道府県農業会議会長会議が開催され、川上会長が出席しました。

会議は、主要会務等報告の後、①令和6年度農林・農委関係予算概算要求等について、②令和6年度税制改正要望について、③令和5年度全国農業委員会会長代表者集会、農業者年金加入推進セミナーについて、④情報事業の推進について、などの議題が審議に付され承認されました。

◎ 常設審議委員会（10月）の審議状況等について

10月6日に「愛知県三の丸庁舎」において、農地法等に係る市町村農業委員会からの諮問に対する答申を審議する常設審議委員会を開催しました。

10月の諮問は、14の農業委員会から農地法第4条に基づく転用事案1件、5,925㎡及び農地法第5条に基づく転用事案17件、134,695㎡について審議したところ、いずれも原案どおり許可して差し支えない旨承認されました。

（参考） 諮問農業委員会

一宮市(3件)、犬山市(1件)、小牧市(1件)、豊明市(1件)、弥富市(1件)、半田市(1件)、岡崎市(1件)、安城市(2件)、豊田市(1件)、みよし市(1件)、新城市(1件)、設楽町(1件)、豊橋市(2件)、豊川市(1件)

◎ 農業委員会への巡回支援を実施しました

10月16日に「岡崎市役所」、10月17日に「あま市役所」、10月23日に「一宮市役所」、10月24日に「常滑市役所」、10月26日に「清須市役所」、10月30日に「大口町役場」、10月31日に「愛知県三の丸庁舎」において、各地域の農業委員会事務局への令和5年度第1回巡回支援を実施しました。引き続き、11月1日に「豊橋市役所」、11月2日に「安城市役所」、11月7日に「新城市役所」で巡回支援を行います。

農業会議から、①農業委員会の選任の状況、②地域計画作成への取り組み状況、③農業委員会サポートシステムとタブレットの活用、④愛知の農業委員会活動活性化運動などについて情報提供等を行いました。農業委員会からは、提供した情報に関する質問や意見

が述べられたほか、諸課題について意見交換等を実施しました。

◎ 農業者年金加入推進特別研修会を開催しました

10月11日に「桜華会館」において、独立行政法人農業者年金基金、愛知県農業協同組合中央会、愛知県農業会議の共催により、「令和5年度農業者年金加入推進特別研修会」を開催し、県内各地の加入推進部長、農業委員、事務局職員、JA職員等に出席いただきました。

研修会では、加入推進活動に関するDVDを視聴した後、農業者年金基金から「加入推進事例等の情報提供」について、また農業会議から「愛知県の加入推進の取組」についてそれぞれ説明し、引き続いて、JA尾張中央及び豊橋市農業委員会から取組事例の報告をしていただきました。

◎ 雇用就農資金の「指導者養成研修会」等を開催しました

10月23日に「桜華会館」において、「雇用就農資金」令和5年度第2回募集で採択された経営体を対象に「指導者養成研修会」を、同26日には、雇用就農者を対象に「事業説明・研修会」を、それぞれ開催しました。

また、農業会議では、11月30日までを期限として、雇用就農資金の第3回募集を行っています。雇用就農資金（育成・独立支援タイプ）は、農業法人などの経営体が、令和5年2月1日から10月1日までに雇用した社員等に農業就農に必要な研修を実施する場合に、一人当たり年間で最大60万円の資金を最長4年間交付するものです。

詳しくは、農業会議農政課までお問い合わせください。

◎ 女性の新任委員初任者研修会が開催されました

10月11日にWEB方式により、一般社団法人全国農業会議所及び全国農業委員会女性協議会の主催による「女性の新任委員初任者研修会」が開催されました。

研修会は、全国農業委員会女性協議会の横田友会長（秩父市農業委員会会長）の挨拶の後、全国農業会議所から「農業委員会に求められる役割と女性協議会の活動」について説明があり、続いて「宗像市農業委員としての活動と福岡県農業委員会女性ネットワーク会長としての活動」について宗像市農業委員会の吉武順子副会長から、また、「大洲市における女性委員の登用促進とその効果」について大洲市農業委員会の幸野登吉会長から、それぞれ事例報告がありました。引き続いて、横田会長と事例報告をした吉武副会長及び幸野会長の3名をパネリストとするパネルディスカッションが行われました。

なお、研修会の模様を撮影した動画が、全国農業会議所の農業委員会ポータルサイトに掲載されていますので、是非ご覧ください。

◎ 愛知県農業経営士・農村生活アドバイザー・青年農業士認定会議が開催されました

10月6日に「愛知県三の丸庁舎」において、令和5年度の農業経営士、農村生活アドバイザー、青年農業士の認定会議が開催されました。

これまでの認定者数は、農業経営士は昭和46年以来2,381人、農村生活アドバイザーは平成7年以来938人、青年農業士は昭和51年以来2,532人となっており、それぞれの地域でリーダー的存在として活躍されています。

今年度の認定候補者は、農業経営士45人、農村生活アドバイザー20人、青年農業士18人でしたが、審議の結果、候補者全員が認定されることとなりました。

なお、令和5年11月22日に愛知県庁本庁舎の6階正庁において、認定式が開催される予定です。

今後の主な行事予定

- 11月 6日 常設審議委員会（県三の丸庁舎）
- 11月24日 常設審議委員会【農政】（県三の丸庁舎）及び現地調査
- 11月29日 農業者年金加入推進セミナー（東京都・銀座ブロッサム）
- 11月30日 全国農業委員会会長代表者集会（東京都・文京シビックホール）
- 12月 5日 農業委員会レディスあいち総会（名古屋銀行協会）
- 12月 5日 令和5年度東海・近畿ブロック女性の農業委員会研修会 IN あいち（名古屋銀行協会）

- 12月 6日 常設審議委員会（県三の丸庁舎）
- 12月 7日 西三河地域協議会（西尾市役所）
- 12月11日 東三河地域協議会（豊橋市役所）
- 12月12日 豊田加茂地域協議会（豊田市役所）
- 12月15日 知多地域協議会（常滑市役所）
- 12月19日 尾張地域協議会（県三の丸庁舎）
- 12月26日 海部地域協議会（飛島村役場）

農業者年金で安心・豊かな老後を

～農業者の老後は国民年金だけでは不安です～

◎農業に従事する方の老後の安心に役立ちます。国民年金 + 農業者年金

◎こんな方が加入できます。

①国民年金第1号被保険者 ②年間60日以上農業に従事 ③20歳以上60歳未満の方

※さらに、年間60日以上農業に従事する60歳以上65歳未満の国民年金の任意加入者も加入できます。

◎積立方式だから自分がかけた金額は年金として生涯もらえます。

（仮に80歳前に亡くなった場合でも、死亡一時金が遺族に支給されます。）

◎保険料は、いつでも変更できます。月々2万円（35歳未満で政策支援加入の対象とならない方は1万円）から6万7千円まで

◎支払った保険料は全額社会保険料控除となり、所得税や住民税等の節税になります。

◎政策支援（保険料の国庫補助）が受けられます。

例：認定農業者等で青色申告者で35歳未満の人は10,000円（5割）補助



問い合わせ先 お住まいの市町村農業委員会・JAの農業者年金担当

一般社団法人 愛知県農業会議 TEL. 052-962-2841

愛知県農業協同組合中央会 TEL. 052-951-6944

地域計画関係図書のご案内



価格はすべて税込 2023年10月時点

【リーフ】 農家の皆さんへ ご存じですか？「地域計画」

簡潔に地域計画を紹介した農家向けのリーフレットです。市町村が開催する話し合いの場に参加してもらえるよう、「地域計画」における話し合いの重要性や主な協議内容を紹介しています。

図書コード：R05-29/A4判・2頁/定価20円



【リーフ】 2023年度版 進めよう！「地域計画」

地域計画の実現に向けて農業委員会が果たすべき役割や具体的な取り組み手法を記載したリーフレットです。地域計画の実現までの道筋を5つのステップで紹介しています。

図書コード：R05-13/A4判・8頁/定価100円



我が家の農地が地域の宝であり続けるために

～未来に向けて家族で考えよう～

地域計画策定の基本は地域の話し合いですが、さらにその基本は家族との話し合いです。本書は、相続対策やエンディングノートとしても活用できる内容で、家族の話し合いのきっかけとなる一冊です。

図書コード：R05-31/A4判・約40頁/定価770円（11月刊行予定）



【パンフ】 農業委員・推進委員の皆さんへ 地域計画 話し合いの手引

地域計画の話し合いのコツを持ち運びしやすいA5判のパンフレットにまとめました。農業委員・推進委員の役割や話し合いの手法などを事例を交えてわかりやすく説明しています。

図書コード：R05-34/A5判・24頁/定価220円



【ブックレット】 農地利用の最適化と地域計画の策定に向けて

～基盤法等一部改正法施行を踏まえて～

農業経営基盤強化促進法等の一部改正を踏まえ、農地利用の最適化、地域計画策定の進め方、農地バンク法の見直し、農業委員会の農地の利用調整、下限面積要件の廃止などについて解説します。

図書コード：R05-26/A4判・76頁/定価550円



お問い合わせ先：一般社団法人愛知県農業会議（TEL:052-962-2841 FAX:052-953-0399）

（発行所：一般社団法人全国農業会議所 〒102-0084 東京都千代田区二番町9-8）